

死別の

痛みから

歩み出そうと
するあなたへ

大切な方の「死」は、私に何を問いかけている
のでしょうか。それは、亡き人を案ずる私が、
実は案ぜられていたという事実です。そのこと

を尊い「いのち」をもつて教えてくれたのが、その
大切な方です。いのちの歴史をさかのばれば、
ご先祖からのいのちのバトンを受けて「いま」を
生きている私。

ご本尊に手を合わせて、亡き人を偲びつつ、
人生を見つめなおす生活を始めてみませんか。

